

こんにちは

市教組です!

熊本市教職員組合

1 人事の権限が県から市へ移譲されます。

- ・ 来年度から市の採用試験が始まります。
- ・ 人事異動も市のルールで行われます。
- ・ 「研修交流」として、市の任用のまま市外の学校に3年間勤務することもあります。
- ・ 三年再配の経過措置として、2013～2018年度までの6年間に市内勤務希望者を一定数受け入れます。
- ・ 再任用の要綱も市が決めます。

来年4月から
政令市が
スタート

学校はどう変わるの
でしょう?

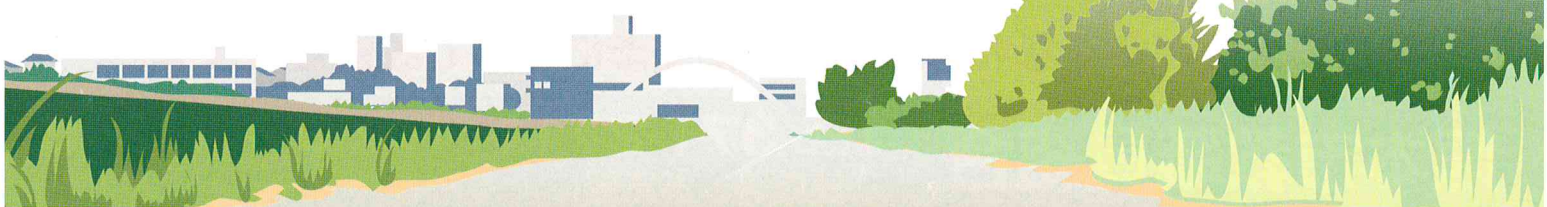


2 勤務条件も市と交渉して決定します。

- ・ 休日休暇の運用
子育てや介護がしやすい環境づくりなど
- ・ 人的配置
35人学級の推進、学級支援員等の配置など
- ・ 労働安全衛生体制
超過勤務をなくし働きやすい職場づくりなど
- ・ 人権を守る
パワーハラスメント、セクシュアルハラスメントなど

3 その他

- ・ 駐車場有料化問題
一昨年皆様のご協力のおかげで2940筆の反対署名が集まり、現在は凍結状態にあります。今後も継続してとりくんでいきますので、ご協力・ご支援ください。



職場アンケートで 働きやすい職場を一緒につくっていきましょう！

交渉に活かして改善できた主な内容

06年度

- ・夏休4日→5日
- ・臨採教員の給与改善、結婚休暇や忌服休暇が本採と同じに

07年度

- ・若年層の給与改善
- ・扶養手当の増額
6000円→6500円など
- ・パワハラ外部相談員設置
- ・臨採者への勤務条件説明

08年度

- ・教員特殊業務手当の増額
部活動指導手当
1400円→2200円など
- ・育児短時間勤務制度導入
- ・県に負担軽減PT設置

09年度

- ・復職支援休暇の新設
- ・再任用の短時間勤務導入
- ・子どもの看護休暇の改善
1人5日、2人以上6日
- ・臨採健康診断の負担軽減

10年度

- ・短期介護休暇の新設
年5日、2人以上10日
- ・臨採者の休暇新設(無給)
産前産後、育児時間など
- ・非常勤の休暇新設(無給)



今年もアンケートにご協力ください！

すでにこんな意見が届いています

学びノート教室は負担が大きいです。

平日では仕事が終わらないので、土日に出勤しています。

学校に1人の支援員では、とても足りません。

部活動指導のため、休日も休めずに健康状態が良くありません。

会議が多すぎて、教材研究や子どもに関する情報交換の時間が取れません。

組合の人数が多くなれば、今以上に交渉によって改善できます。

熊本市教職員組合

TEL 371-2711
ご質問等、お気軽に！

FAX 371-8348